

聖霊降臨節第十九主日礼拝

《主日朝礼拝式次第》

【入祭の部】

前 奏（黙祷）
「人はみな死ぬべきもの」
A.ラインハルト作曲

あいさつ
讃 美 讃美歌 21/51 番
開会の祈り
交 読 詩 篇 詩編 119 篇（コフ）

【第一部 み言葉の礼拝】

聖 書
✙ダニエル 12 章 1～4 節
✙ヨハネ福音書 5 章 24～30 節
（旧約 P1401、新約 P172）
応 答 唱 讃美歌 21/46 番
教 話 井上隆晶牧師
『死んだ者が神の子の声を聞く』
使 徒 信 条

【第二部 聖餐礼拝】

奉 献 讃美歌 21/72 番
教会の祈り（連祷）
平和の挨拶
讃 栄 讃美歌 21/83 番
主のいのり
陪 餐

【応答と派遣と祝福】

讃 美 讃美歌 21/358 番
感謝の献物
栄光の讃美 讃美歌 21/24 番
祝福の祈り 井上隆晶牧師
後 奏（黙祷）
「主はわが命」
（讃美歌 21 の 570 番）
J.G. ヴァルター作曲

【本日の礼拝奉仕者】

司式補佐 澤田昌人
奏 楽 鹿野幸枝
献金当番 相澤美子
受付当番 小淵公子

【本日の予定】

◇教会学校（朝 9 時 30 分）
・お話し：澤田真弓
◇讃美歌練習（礼拝後）
◇合同祈禱会（礼拝後）
◇伝道委員会、教会学校教師会
（礼拝後）

【今週の教会での集会のご案内】

◇朝の祈り
・10 月 14 日（火）午前 9 時
・10 月 17 日（金）午前 9 時
◇英会話グループ
・10 月 16 日（木）午後 7 時 30 分

【次週主日 10 月 19 日のご案内】

◇教会学校礼拝（午前 9 時 30 分）
・お話し：井上隆晶牧師
◇主日朝礼拝（午前 10 時 30 分）
・聖 書
✙ イザヤ 56：1～8
✙ 使徒言行録 3：1～8
・教 話 井上隆晶牧師
『すべての民の祈りの家』
・讃美歌 21 503、46、419
・交読詩篇 詩編 119（レシュ）
・司式補佐 井上万里子
・奏 楽 飯田雅子
・献金当番 松本貴子
・受付当番 畑耕太郎
◇讃美歌練習（礼拝後）
◇合同祈禱会（礼拝後）

聖 句

「時が来ると、墓の中にいる者は皆、人の声を聞き、善を行なった者は復活して命を受けるために、出てくるのだ。」

（ヨハネ 5 章 28 節）

【諸報告・個人消息】

- ①《今週の井上牧師の予定》：17 日（金）午後 2 時「大阪府宗教連盟総会（一心寺）」
②《10 月の教会行事予定》
■10 月 12 日（日）礼拝後「伝道委員会」「教会学校教師会」
■10 月 19 日（日）午後 1 時「大掃除」：お弁当を各自で持参してください。
■10 月 21 日（火）午前 10 時「心の病の勉強会」参加費 500 円
■10 月 26 日（日）午後 1 時「教会修養会」：昼食は教会で準備します。
■10 月 27 日（月）午後 1 時 30 分「シャロン千里礼拝」
③【祈禱課題】新しい教会堂を立てる為。ウクライナとガザに平和が実現する為。刑務所にいる友と家族の為。子供たちの成長の為。教会から離れてしまった友の為。
④【先週の集会統計】

日	集 会	男子	女子	大人	計	礼拝献金
5	CS 礼拝	0	1	4	5	¥2,050
	集 会	男	女	子ども	計	礼拝献金
5	朝の礼拝	5	16	3	24	¥12,100
7	朝の祈り	2	3	—	5	
10	朝の祈り	1	4	1	6	

⑤【10/5 の献金報告】

〔月定〕井上隆晶、相澤美子、飯田雅子、井上万里子、井上朝子、井上聖一朗、勝見仁、鹿野幸枝、寺田律子、畑季史子、畑真理奈、菱田朱美、松本貴子、山千代憲一、山千代誠子（計 103,000 円）〔感謝〕相澤美子、寺田明日香、中村恵子（計 8,300 円）〔建築〕井上隆晶、飯田雅子、井上万里子、寺田律子、畑季史子、畑真理奈（計 16,500 円）〔互助〕井上隆晶、井上万里子、屋宮英男、小淵公子、寺田律子（計 6,000 円）



【先週の説教要旨の続き】

「私たちはキリストが示された生き方を真似ることによって、この世に勝つことができるのです。それは悪に対して善で返すこと、迫害する者のために祈り、敵を赦すこと、悪人に手向かわないことです。ガンジーは自分を殺す者を赦して死にました。第二次世界大戦の時、アウシュビッツ収容所でコルベ神父も、自分を殺すためにやってきたナチスの兵士を赦しました。コルベ神父の死によって収容所全体の空気が変わったと言います。それまで無気力に生きていた囚人たちが、夕日が沈むのを美しいと言い、「人は獣にもなるが天使にもなれるのだ」ということを知って「人として死のう」という勇氣と希望を持ったそうです。悪と暴力と憎しみと恐れが敗北した瞬間でした。

ガンジーは「恐怖が不信を生むのです。誰か一人でも恐れることをやめたら、我々は争うことをやめるでしょう。」と言っていますが、今戦争を起こしている人や、多くの人の心の中にあるのは恐れです。トランプは言います。「入国者が増えたらアメリカは駄目になる」、日本のある党は言います。「外国人が増えたら日本は駄目になる」プーチンは言います。「NATO と西側諸国が入ってくるとロシアは駄目になる」みんな恐れです。クリスチャンと言われている人たちが恐れで支配されて、罪を犯しています。形ばかりのクリスチャンだからです。本当の神の愛に出会っていないのです。本物の愛に出会った人は恐れが消えるはずですが、今こそ、神の愛に本当に支配された人が必要とされています。少数でもいい、本物のキリスト教徒、キリストに似た生き方をする人が求められているのです。人を愛し、赦し、希望を失わないこと、それがこの世に勝つことができる私たちの武器です。まず静まって神の愛に満たされましょう。